

スマートチェック 操作手順書

第 1 版 2015年07月21日



はじめに

本書は「スマートチェック」についての操作手順を説明しています。
本書をよくお読みになり十分に活用してください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
※本書中に使用している画面は参考画面です。お客様のお使いの機種により多少異なりますのでご了承ください。

日立メディカルコンピュータ株式会社

Contents

カード発券	2
クレジットカードの利用状態表示	3
本日来院画面以外でのクレジットカードの利用状態表示	4
会計データ送信	5
受取金額を全額クレジットカード払いで会計データ送信する	5
クレジットカード払いの受取金額を手入力で変更した場合	6
会計データ送信後に診療内容を訂正した場合	7
会計データ送信後に支払方法を変更する場合(現金→クレジットカード)	8
受取金額を一部クレジットカード払い(内訳入力)で会計データ送信する	9
会計データ送信後に診療内容を訂正した場合	10
内訳入力した内容の訂正について	11

カード発券

【窓口】 - 「患者情報」画面で、カード発券したい患者さん(新患・既存患者)に対して【カード発券】をクリックすると、スマートチェック側へ患者情報が送信され、カード発券することができます。



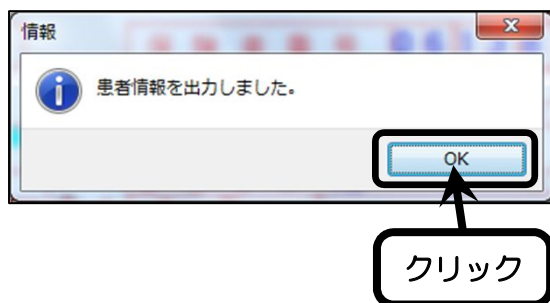
- 1 カード発券したい患者さん(新患・既存患者)に対して【カード発券】をクリックします。



窓口業務の画面右上のボタンが【患者終了】表示となっている(下記参照)時、【カード発券】がクリック可能となります。

※【患者終了】表示

- ・既存患者呼び出し時
- ・新患登録【確定】時



- 2 「患者情報を出力しました。」と表示されます。

【OK】をクリックします。

スマートチェック側に患者情報が送信され、カード発券することが可能になります。

クレジットカードの利用状態表示

スマートチェックにて来院受付をした場合に、本日来院画面の「患者氏名」欄の後方にクレジットカードの利用状態が表示されます。

本日来院画面

本日の来院患者

対象端末 全体 状態表示 診療待・診療中・会計待・会計済 選択行 1 登録カード名変更 会マスター取込

No	患者コード	患者氏名	生年月日	保険種別	給付	状態	時間/領収金額	処理端末	ドクター名
1	0000000001	日立 太郎	34.5.8	日立	7割	診療待	0分 2秒	TAM1	
領収額合計							¥0		

クレジットカードの利用状態を表示

取消 診療室入室 対象端末 状態表示 患者削除 予定端末 本日業務開始 患者確定

表示の例



: 登録されているクレジットカードが利用可能の状態です。



: 登録されているクレジットカードが有効期限切れの状態です。



: 登録されているクレジットカードが利用不可の状態です。



クレジットカードが登録されていない場合は何も表示されません。

POINT

● 本日来院画面以外でのクレジットカードの利用状態表示

カルテ入力画面でもクレジットカードの利用状態が表示されます。

月日	部 位	アセス	療 法	処 置	点 数	負担金額
H27. 9			初診		234	
			う蝕歯インレー修復形成		120	
			連合 imp		62	
			日 T		16	
			歯科疾患管理料		110	
			歯科疾患管理文書提供		-	
			日計		542	

月日	部 位	アセス	療 法	処 置	点 数	負担金額
H27. 9			初診		234	
			う蝕歯インレー修復形成		120	
			連合 imp		62	
			日 T		16	
			歯科疾患管理料		110	
			歯科疾患管理文書提供		-	
			日計		542	



HINT 患者情報、カルテ病名、会計、カルテ発行、口腔情報、傷病名の各画面でも表示されます。

会計データ送信

● 受取金額を全額クレジットカード払いで会計データ送信する

支払方法

- ☐ 現金
- ☒ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更

1 カルテ入力後、会計画面にて「支払方法」の“クレジットカード”を選択します。

会計連携(Z)

クリック

2 【会計連携】-【会計データ送信】をクリックします。

情報

<< MSG04069I >> 会計データが存在します。送信しますか?

はい(Y) いいえ(N)

クリック

3 「会計データが存在します。送信しますか？」と表示されます。

【はい】をクリックします。

受取金額がクレジット払いの金額として会計データ送信されます。



送信が終了したらスマートチェックの処理が正常終了しているか別途確認してください。
(クレジットカードの限度額を超えている等、クレジット払いで受付出来ない場合があります。)
必ずスマートチェックの正常終了を確認してから、会計の確定、患者終了をしてください。

POINT★

● クレジットカード払いの受取金額を手入力で変更した場合

「支払方法」で「クレジットカード」を選択した場合に会計データ送信すると、会計画面の「受取金額」欄に入力されている金額がクレジットカード払いの金額として会計データ送信されますが、受取金額を手入力で変更すると、変更した受取金額がクレジット払いの金額となり、今回請求金額との差額は未収金扱いとなります。

会計画面の「支払方法」が「クレジットカード」に設定されています。受取金額は1,630です。

診療点数	542	入金	請求書発行当月負担金 訂正履歴
前期末収金残高	0		
負担金合計	1,630		
自費	0		
物品販売自費	0		
請求金額	1,630		
当月累計負担金	1,630		
高額療養費 限度額	-		

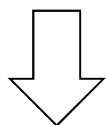
今回請求金額 1,630

受取金額 1,630

【内訳】

支払方法

- ☐ 現金
- ☒ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更



受取金額を手入力で変更

会計画面の「支払方法」が「クレジットカード」に設定されています。受取金額は1,000に変更されています。

診療点数	542	入金	請求書発行当月負担金 訂正履歴
前期末収金残高	0		
負担金合計	1,630		
自費	0		
物品販売自費	0		
請求金額	1,630		
当月累計負担金	1,630		
高額療養費 限度額	-		

今回請求金額 1,630

受取金額 1,000

【内訳】

支払方法

- ☐ 現金
- ☒ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更

変更した受取金額がクレジット払いの金額となり、今回請求金額との差額は未収金扱いとなります。

POINT★

● 会計データ送信後に診療内容を訂正した場合

会計精算を確定し患者終了した後に診療内容を訂正した場合、請求金額合計と前回の受取金額との差額が今回請求金額となるため受取金額も前回分との差額となります。

会計データ送信 → 確定 → 患者終了 の後、診療内容を訂正する。

今回請求金額 430

受取金額 430

【内訳】

支払方法

- ☐ 現金
- ☒ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更



注意

一度精算をしているので前回との差額のみが受取金額となります。
(上図では430円がクレジット払いの対象金額となります。)

POINT★

● 会計データ送信後に支払方法を変更する場合（現金→クレジットカード）

会計精算で「支払方法」を誤って「現金」として 会計データ送信 → 確定 → 患者終了 を行ってしまった場合は、支払方法変更で「クレジットカード」として会計データ送信をしてください。

- 支払方法
- ☒ 現金
 - ☐ クレジットカード
 - ☐ 内訳入力
 - ☐ 支払方法変更

会計データ送信 → 確定 → 患者終了 の後、再度患者呼出しする。

支払方法

- ☒ 現金
- ☐ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更

今回請求金額 0
受取金額 0
[内訳]

受取金額が0円なので「支払方法変更」を選択

確認メッセージが2回開いた後
「受取金額」も元に戻ります。

支払方法

- ☐ 現金
- ☒ クレジットカード
- ☐ 内訳入力
- ☐ 支払方法変更

今回請求金額 1,630
受取金額 1,630
[内訳]

「支払方法」を「クレジットカード」に変更して
会計データ送信してください。

● 受取金額を一部クレジットカード払い（内訳入力）で会計データ送信する

支払方法

- 現金
- クレジットカード
- 内訳入力**
- 支払方法変更

1 カルテ入力後、会計画面にて「支払方法」の“内訳入力”を選択します。

支払方法

- 現金
- クレジットカード
- 内訳入力**
- 支払方法変更

【内訳】

現金	630
カード	1000
	0

2 入金の内訳を入力します。

クレジットカード分は「カード」に入力します。
(この場合、クレジットカード払いの金額として“1000円”がデータ送信されます。また、内訳の合計は受取金額と等しくなければなりません。)

【内訳】

現金	630
カード	1000
	0

会計連携(Z) 会計データ送信(Z)

クリック

3 【会計連携】-【会計データ送信】をクリックします。

情報

<< MSG04069I >> 会計データが存在します。送信しますか？

はい(Y) いいえ(N)

クリック

4 「会計データが存在します。送信しますか？」と表示されます。

「はい」をクリックします。

「カード」の入力金額がクレジット払いの金額として会計データ送信されます。



注意 送信が終了したらスマートチェックの処理が正常終了しているか別途確認してください。
(クレジットカードの限度額を超えている等、クレジット払いで受付出来ない場合があります。)
必ずスマートチェックの正常終了を確認してから、会計の確定、患者終了をしてください。

POINT★

● 会計データ送信後に診療内容を訂正した場合

会計精算を確定し患者終了した後に診療内容を訂正した場合、請求金額合計と前回の受取金額との差額が今回請求金額となるため受取金額も前回分との差額となります。

【会計データ送信】→【確定】→【患者終了】の後、診療内容を訂正する。

今回請求金額 430
受取金額 430
【内訳】
現金 30
カード 400
0

支払方法
● 現金
● クレジットカード
● 内訳入力
● 支払方法変更




注意

一度精算をしているので前回との差額の金額の内訳を入力してください。
(上図では400円がクレジット払いの対象金額となります。)

スマートチェック 操作手順書

初版発行 2015年 7月

発行所  日立メディカルコンピュータ株式会社

〒141-0031
東京都品川区西五反田1丁目31番1号
日本生命五反田ビル

落丁・乱丁本についてはお問い合わせください。
本書の内容は将来予告無しに変更することがあります。
本書の内容の一部または全部を日立メディカルコンピュータ株式会社に
無断で転記あるいは複製することは禁じます。
本書は内容について万全を期して制作致しましたが、万一記載に誤りや
不完全な点がありましたら、弊社までご連絡ください。

Windowsは米国Microsoft社およびその他の国での商標もしくは登録商標です。
その他本書に登場する会社名、製品名、プログラム名などは、それぞれに各社の商標もしくは登録商標です。
なお、本文中には™および®マークなどは記載していません。
また、このマニュアルに記載されている医療機関名、個人名等は架空のものであり、実在する医療機関、個人等とは一切関係ありません。